

希望胸に一步 5大学入学式

県内5大学の入学式が2日舉行された。岡山大、環太平洋大、中国学園大、ノートルダム清心女子大(以上岡山市)、川崎医療福祉大(倉敷市)。新型コロナウイルス禍の収束はいまだ見通せないが、新入生たちは希望や夢を胸に新たな一步を踏み出した。



新入生を代表して宣誓する森さん(岡山大提供)

社会貢献へ勉学

岡山大

岡山大はジップアリーナ岡山(岡山市北区いずみ町)で開き、大学院生を含めた3412人が新たな学生生活をスタートさせた。

コロナ対策で午前と午後の部に分け、午前は2359人が出席。榎野博史学長が「『未来のありたい姿』を実現するため、何が必要かを考え、勇気を持って行動してほしい」と呼び掛けた。新入生を代表し、工学部の森礼喜さん(18)が「社会に貢献できる人間となるべく勉学に励む」と宣誓した。

(大橋洋平)

高い志抱き挑戦

環太平洋大

環太平洋大は体育館(岡山市東区瀬戸町観音寺)であり、編入を含む学部生747人が入学した。

新入生を代表し、体育学部の大田暖人さん(18)らが「高い志で自身の可能性に挑戦していく」と宣誓。大橋節子学長は、大学の知識や知見を生かし、未来の価値を創造して」と式辞を述べた。

学内施設を設計した世界的な建築家安藤忠雄氏も駆け付け、「徹底的に考え、勉強すれば必ず未来はある」と話した。

(水野雅文)



大橋学長から激励される新入生たち

豊かな人間性を

中国学園大

中国学園大は中国短大と合同の入学式を、岡山市北区庭瀬の同大で行い、計334人が臨んだ。

コロナ対策で午前と午後の2部制にした。午前は大学院生を含む145人を前に、千葉喬三学長が「本学での学びを元に自発的に思考する力を養って」と激励。新入生を代表し、子ども学部の松尾滯さん(18)が「豊かな人間性と専門能力を備えた人になる」と誓った。保護者は学内でオンライン配信を視聴した。

(六田ノブ)



千葉学長の式辞を聞く新入生

仲間と切磋琢磨

清心女子大

ノートルダム清心女子大では、構内の記念館(岡山市北区伊福町)で式があり、大学院生も含めた計479人が出席した。

コロナ対策で午前と午後に分けた。全員で宣誓文を朗読した後、津田葵学長が「さまざまな体験、出会いから学びの実績を積み重ね、成果が豊かに実ることを願う」と激励。文学部の岸本侅実さん(18)が代表して「仲間と切磋琢磨しながら課題解決能力を身に付けていく」と決意を述べた。

(岡田みなみ)



決意の言葉を述べる岸本さん

情熱持ちまい進

川崎医療福祉大

川崎医療福祉大に入学したのは、学部生や大学院生ら981人。

コロナ対策として、会場の川崎祐宣記念講堂(倉敷市松島)には代表学生ら約90人だけが臨席。他の学生は各講義室でライブ配信された映像を視聴した。椿原彰夫学長は式辞で「患者や障害者、高齢者を支える一流の医療福祉人に成長して」と話した。リハビリテーション学部の長岡明日香さん(18)は「意欲と情熱を持って学習にまい進する」と決意を述べた。

(吉川瑠美)



起立して入学許可を受ける新入生